

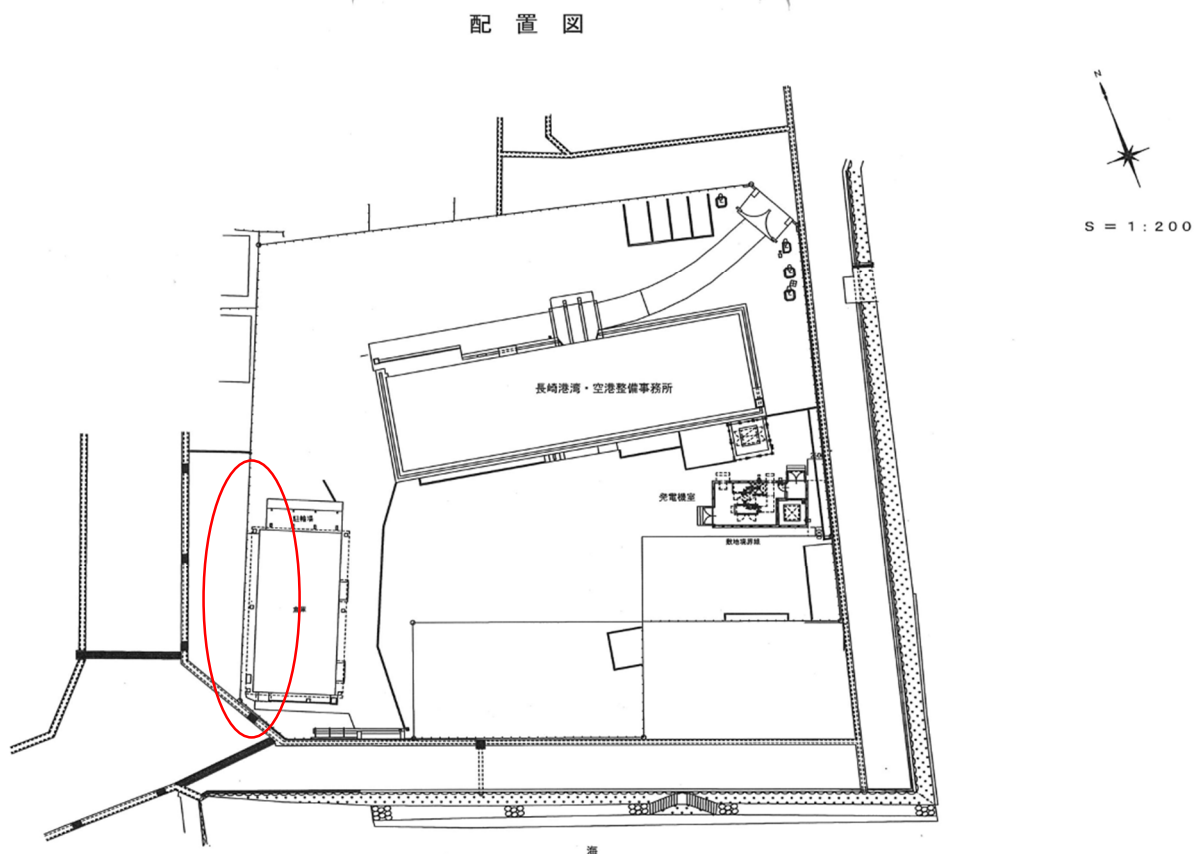
庁舎敷地 倉庫裏 舗装

目的：庁舎敷地のうち倉庫裏の未舗装部分に雑草が繁茂するため、未舗装部分をアスファルト舗装する。

留意点

- ・舗装範囲は、 $17.8\text{m} \times 1.25\text{m} = 22.25\text{m}^2$ 程度。
- ・舗装範囲内に、 $0.9\text{m} \times 0.5\text{m}$ 程度のアコン室外機架台のコンクリート基礎が1箇所、 $0.35\text{m} \times 0.35\text{m}$ 程度のコンクリート製の雨水枡が2箇所ある。(別添図参照)
- ・舗装範囲内の地下に、雨水枡に接続するVP管が埋設されている。(別添図参照)
- ・倉庫の外壁に雨水管、アコン配管、配線等が設置されているため、これらを損傷しないように施工する必要がある。
- ・フェンスの外側が民間企業の従業員駐車場となっているので、除草時の飛び石、粉塵等で駐車車両を損傷、汚損しないように施工する必要がある。
- ・舗装にあたり必要な、除草、表土の除去等に要する費用も見積もりに含めてください。
- ・施工にあたり発生した刈草、表土は、廃棄物処理法その他の関係法令に基づき適正に処分するものとし、処分に要する費用を見積もりに含めてください。

位置図



舗装範囲 約17.8m×約1.25m=約22.25㎡

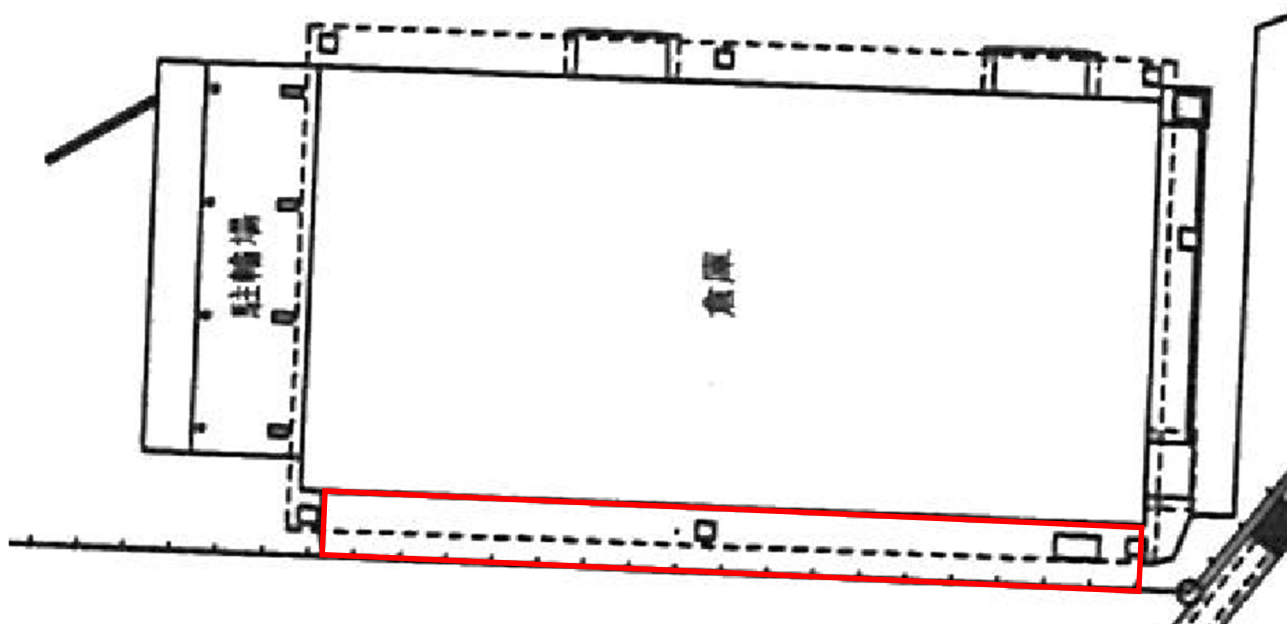


写真 駐輪場方向より



写真 反対側より



水勾配 1/100以上

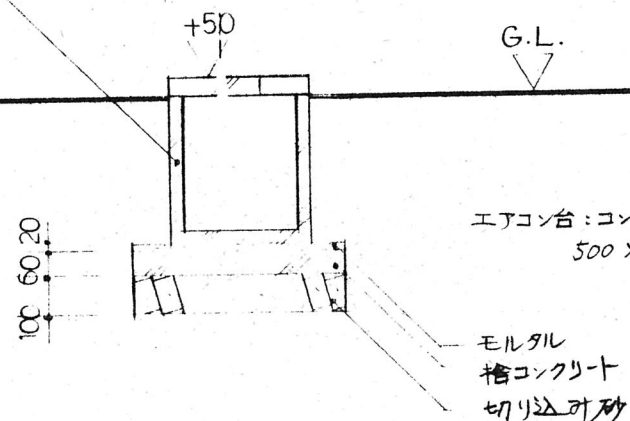
◎通りより 3.000

雨水枡 300

VP管 150φ埋設
水勾配 1/100以上

雨水枡B平面詳細図 SCALE 1:20

ヤマックス溜枡角型
300同等品



エアコン台:コンクリート製
500 x 950 x 150

モルタル
捨コンクリート
切り込み砂利

雨水枡A:
雨どいと接続

雨水枡A:
雨どいと接続

VP管 100φ
埋設
水勾配 1/100以上

計画建物 (I)

隣地境界線

既存止水栓

テニス・コート

雨水枡A:ヤマックス溜枡角型 300同等品
雨どいと接続

雨水枡A:雨どいと接続

VP管 100φ埋設 水勾配 1/100以上

雨水枡A:雨どいと接続

道路境界線

道路幅員 5.4m

アスファルト舗装 詳細図

排水用 VP管 150φ埋設、水勾配
詳細図参照、

既存坪の基礎部分も

コンクリート
(D10.φ200.シングル)
切り込み砂利

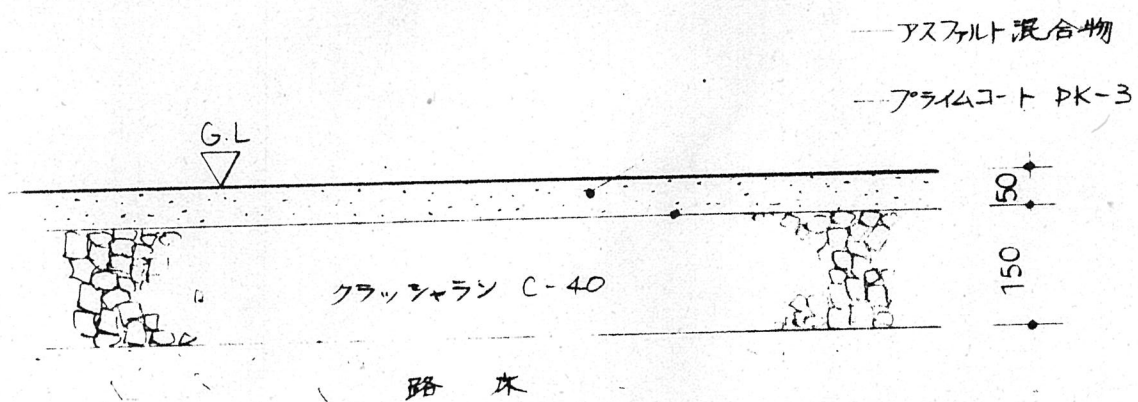
500 x 950

雨水枡B:ヤマックス溜枡角型
360同等品

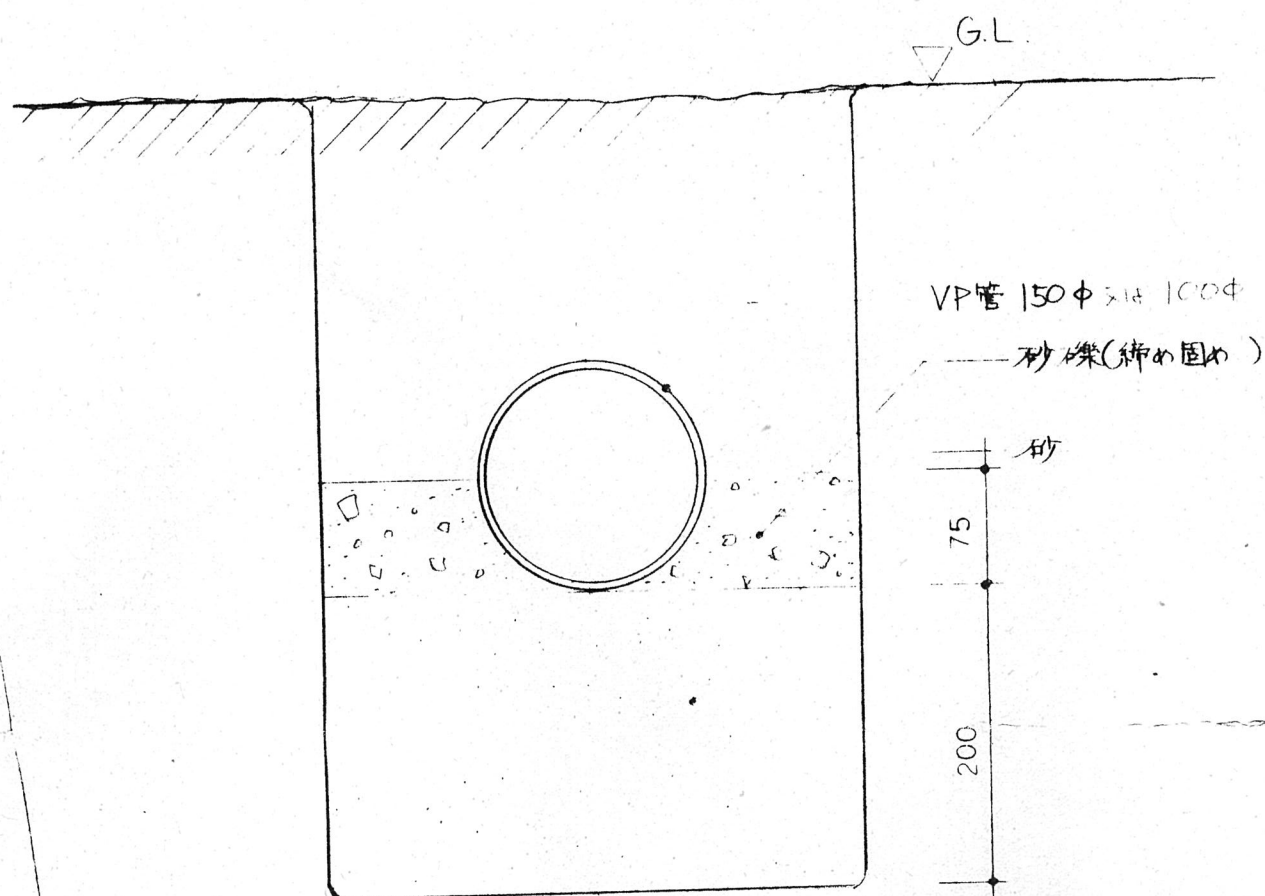
既存、焼却炉

エアコン台 SCALE 1:20

配置図 SC



アスファルト舗装断面詳細図 SCALE 1:10



VP管埋設詳細図 SCALE 1:5

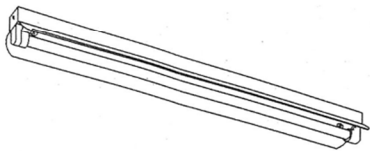
非常用発電設備建屋 照明器具取替（LED化）

目 的：非常用発電設備建屋の照明を取替え、LED化する。

留意点

- ・ 建屋内は、2 部屋に分かれており、下記仕様の照明が燃料タンク室に2 台、発電機室に3 台設置されている。
- ・ 設置位置は天井で、天井高さは4. 25m～4. 75mである。
- ・ 取替え後、既存の照明器具は、廃棄物処理法その他の関係法令に基づき適正に処分するものとし、処分に要する費用を見積もりに含めてください。

既存撤去 燃料タンク室（1本タイプ）2台、発電機室（2本タイプ）3台

A 321	FHF 32W-1	FRS2 (MP/RP) A-321-PH	A 322	FHF 32W-2	FRS2 (MP/RP) A-322-PH
反射笠器具（ステンレス製） 燃料タンク室 2台			反射笠器具（ステンレス製） 発電機室 3台		
					

既存設置高さ 4. 25m～4. 75m

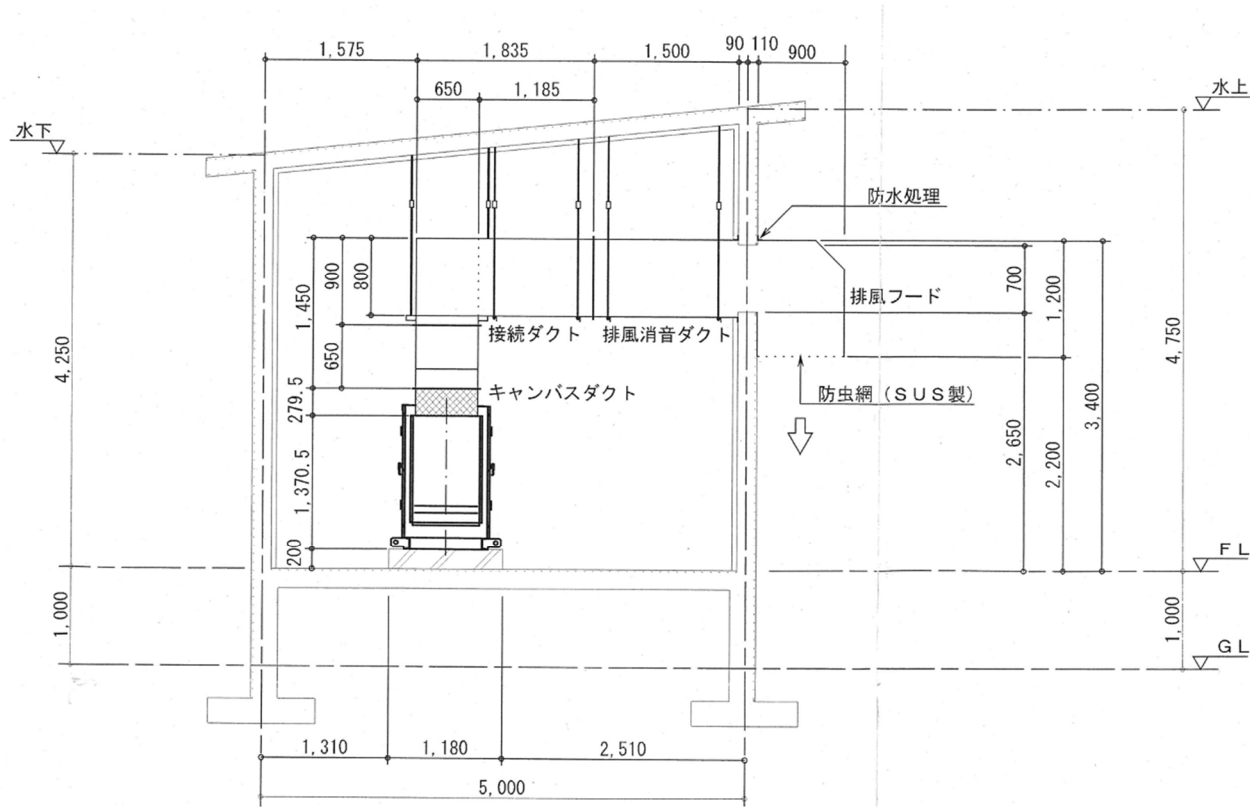


写真 燃料タンク室（1本タイプ）2台



写真 発電機室（2本タイプ）3台

